

## 県産農産物の放射性物質検査結果 (平成27年12月18日)

県では、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故に関連して、県産農産物の放射性物質検査を行いましたので、その結果についてお知らせします。

これまでに検査した農産物については、放射性セシウムは基準値以下であることが確認されております。現在、出荷制限・出荷自粛がかかっている品目はありません。今後も検査を継続して実施し、県産農産物の安全性を確認してまいります。

### 【基準値】

一般食品

飲料水（飲用に供する茶を含む）

放射性セシウム：100ベクレル/kg 放射性セシウム：10ベクレル/kg

【分析方法】ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

注) ベクレル：放射能の強さを表す単位で、単位時間（1秒間）内に原子核が崩壊する数を表す。

注) 「検出せず」とは、検出限界値未満であることを示す。括弧内の数値は検出限界値。

分析機関：（一財）日本冷凍食品検査協会横浜試験センター

単位：ベクレル/kg

番号	公表日	栽培地	採取日	品目	栽培状況	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 合計
3632	27年12月18日 (第232報)	白子町	12月15日	葉たまねぎ	露地	検出せず (5.7未満)	検出せず (4.5未満)	検出せず